

「HPCIの基本仕様に関する調査検討」委託業務の  
企画案審査公告について

文部科学省において、下記の通り企画案審査を行います。

1. 事業名

HPCIの基本仕様に関する調査検討

2. 事業の趣旨

文部科学省では、本年5月に決定した「革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）とこの構築を主導するコンソーシアムのグランドデザイン」に基づき、HPCIの構築とこれを主導するコンソーシアムの形成を進めているところです。コンソーシアムについては、参画機関公募を経て本年7月に発足したところであり、今後、HPCIの構築に必要な各種の課題について、HPCI利用者の幅広い意見を踏まえながら検討を進めることになっています。本事業では、このコンソーシアムでの検討を踏まえながら、HPCIの整備に必要な機能を明確にし、HPCIの基礎的な仕様をまとめる等を実施します。

3. 事業の内容

本年度の業務では、ユーザニーズを実現するためにHPCIのシステムとして必要な機能を明確にし、ストレージ、ネットワーク、ミドルウェア等といった機器の構成や仕様、実装すべき機能などのシステムの基礎的な仕様をまとめるとともに、運用開始（平成24年11月目途）までの設計・整備の具体的な事業計画及びシステム整備に要する費用の見積りを作成します。

その際、HPCIが以下の機能等を有するものとなる必要があります。

○ HPCI上のスパコンの連携利用に関する機能

- ・ 次世代スパコン利用に必要なチューニングや次世代スパコンの解析データの2次処理等を、ネットワークを介し円滑にHPCI上の他のスパコンで実施できる機能
- ・ 次世代スパコンと他のスパコンで特性に応じジョブを負荷分散する機能
- ・ 次世代スパコンとその他スパコンのシームレスな利用を実現するID管理機能
- ・ 各スパコン間でデータ移動を行うために十分なネットワーク機能（SINET4

において HPC 専用の独立した論理ネットワークを形成することを基本とする)

○ ストレージに関する機能

- ・ 次世代スパコンで計算したデータを基礎データとして共有し、HPC I 上のスパコンで2次解析を実施できる機能
- ・ HPC I 上の各スパコンで計算したデータを共有し次世代スパコンで大規模解析を実施出来る機能

○ HPC I 上で共用されていない官・民の計算資源との連携を可能とする拡張性を有すること

○ 将来的に我が国の計算資源の状況やユーザニーズに応じ柔軟に機能を変化しうる拡張性を有すること

○ HPC I 上のスパコンの連携等のために必要なミドルウェアについては次世代スパコン計画において開発したNAREG I ミドルウェアの成果に留意したものとすること

なお、ユーザニーズの把握や必要な機能の検討など業務実施にあたっては、コンソーシアムと緊密に連携しながら進めることとし、また、委託者である文部科学省の求めに応じて報告することとします。

4. 企画案審査に参加する者（文部科学省との間で委託契約を締結することになる全ての参画機関）に必要な資格に関する事項

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない機関であること。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない機関であること。
- (3) 文部科学省から取引停止の措置を受けている期間中の機関でないこと。

5. 企画提案書に付する事項

(1) 企画提案書等の提出方法

- ①提出期限までに、原則、E-mail、かつ10部を郵送または持参すること。

○E-mail

- ・ 送信1回で(3)のアドレス宛に送信すること。
- ・ 送信メールの件名は、「HPCI 基本仕様申請」とすること。
- ・ 提出書類は、下記②で示すファイル形式で提出すること。
- ・ 受信通知は、送信者に対してメールにて返信します。

## ○郵送

- ・郵便書留等の配達記録が残るものを必ず利用すること。
- ・封書の表書きに「HPCI 基本仕様申請」と記載して提出すること。
- ・提出書類は紙媒体及び下記②で示す電子データ形式で提出すること。
- ・募集締切後、受領通知を事務連絡先にメールにて送付します。

## ○持参

- ・受付時間：土日祝日を除く毎日、午前10時～午後5時まで  
(ただし、午後0時～午後1時までを除く)
- ・封書の表書きに「HPCI 基本仕様申請」と記載して提出すること。
- ・提出書類は紙媒体及び下記②で示す電子データ形式で提出すること。
- ・募集締切後、受領通知を事務連絡先に送付します。

## ②その他

- ・企画提案書を提出する際には、主管事業実施機関に所属する事業代表者名にて提案すること。なお、参加する全ての機関・組織の承認を取った上で提出すること。
- ・企画提案書に関する事務連絡先（主管事業実施機関に所属する事務連絡担当者）を明記すること。
- ・企画提案書等は、日本語及び日本国通貨で記載すること。
- ・電子データ形式での提出については、そのファイルの形式を Microsoft Word (2003 形式以下で保存)、PDF ファイル (Acrobat8 以下で作成のもの) のいずれかとし、データの総容量を5MBまでとすること。
- ・郵送または持参による場合は、紙媒体により10部を提出するとともに電子データとしてCD-R (ファイルの形式及びデータの総容量は、E-mailによる提出の場合に準ずる) にて提出すること。

## (2) 提出書類

- ① 主管事業実施機関の代表者名（機関の長又は権限委任された者の氏名）による本件に対する応募の意志を明確に示す書類（別添の作成例を参照）
- ② 企画提案書（別に示す様式1～9）

## (3) 企画提案書等の提出期限等

提出期限：平成22年12月10日（金）午後5時必着

提出先：独立行政法人 科学技術振興機構 研究振興支援業務室

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-7

九段センタービル 6階

電話：03-5214-7990

E-mail: [johoobo@jst.go.jp](mailto:johoobo@jst.go.jp)

(4) 仕様書及び企画提案書様式等の交付日時・場所

交付日時 平成22年11月9日(火)

交付場所 東京都千代田区霞が関3-2-2

文部科学省 研究振興局 情報課 計算科学技術推進室

(中央合同庁舎第7号館 東館 17階)

※なお、以下のホームページでもダウンロードできます。

文部科学省

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/boshu/index.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/index.htm)

独立行政法人科学技術振興機構 研究振興支援業務室

<http://www.jst.go.jp/keytech/kouboh22-8.html>

(5) 参加者に求められる義務

①この企画案審査に参加を希望するものは、企画提案書等を提出期限までに提出しなければならない。

②参加者は、企画案審査の審査結果の通知期限の前日までの間において、当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

(6) 無効となる企画提案書

①本公告に示した参加資格に必要な資格のないものの提出した企画提案書

②参加者に求められる義務を履行しなかった者の提出した企画提案書

③仕様書等で指定する作成目的、様式、条件に適合しない企画提案書

④記載すべき事項の内容が記載されていない企画提案書

⑤虚偽の内容が記載されている企画提案書

⑥関係者に対する工作等不当な活動を行ったと認められる者が作成した企画提案書

(7) その他

・同一の機関が、主管事業実施機関として2件以上の提案を申請することはできません。

・採択された場合には「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」(平成11年法律第42号)に基づき、不開示情報(個人情報、法人の正当な利益を害する情報等)を除いて情報公開の対象となります。

・企画提案書等は、受付期限後の差し替えや訂正は認めません。また、提出された企画提案書等について、不備がある場合、選定の対象とされないこ

とがあります。

- ・ 企画提案書等の作成費用については、選定結果にかかわらず参加者の負担とします。
- ・ 企画提案書等の取り扱いについて、企画提案書等は審査委員、本件事業関係者に開示するものとします。また、必要に応じて一般公開あるいは特定の者への開示を行うことがあるので、一切の秘密情報が含まれないものとし、公開にあたって発生しうるリスクについては参加者が追うものとしません。
- ・ 提出された企画提案書等については返却しません。
- ・ 提出された企画提案書等は、参加者に無断で使用はしません。
- ・ 必要に応じ、追加資料の提出を求める場合があります。

## 6. 説明会の開催日時及び開催場所

説明会は実施しません。

## 7. 事業規模（予算）及び採択数

本委託に関する実施予算は、事業全体で概ね 30,000,000 円とします。

採択数は、1 件とします。

## 8. 選定方法等

### （1）選定方法

#### ①書類選考

HPCI 基本仕様検討業務選定委員会において、提出された企画提案書等にて書類選考を実施します。

#### ②面接選考

HPCI 基本仕様検討業務選定委員会において、参加者に対する面接選考を実施します。（事業代表者のみならず、全参画機関の代表者に対しても実施する場合がありますのでご注意下さい。）

### （2）審査基準

別途定めた審査基準のとおり。

### （3）選定結果の通知

選定終了後、すみやかにすべての参加者に選定結果を通知します。

## 9. 契約締結

選定の結果、契約予定者と企画提案書を基に契約条件の調整をするものとします。なお、契約金額については業務計画書の内容を勘案して決定するものとしますので、参加者の提示する金額と必ずしも一致するものではありません。また、契約条件等が合致しない場合には、契約締結を行わない場合があります。

## 10. スケジュール

- ①公募開始：平成22年11月 9日（火）
- ②公募締切：平成22年12月10日（金）
- ③審査：平成22年12月中旬頃  
選定及び事業計画書の提出  
：平成22年12月中旬頃から下旬頃
- ④契約締結：平成22年12月下旬頃
- ⑤契約期間：契約締結日から平成23年3月31日まで

## 11. その他

事業実施に当たっては、契約書等を遵守すること。

## 12. 問い合わせ先

本企画案審査に関する問い合わせ先は以下のとおりです。

### <本事業内容に関する問い合わせ>

問い合わせ先	電子メール
文部科学省研究振興局 情報課 計算科学技術推進室 (担当：細見、大泉)	hpci-con@mext.go.jp

### <書類作成・提出に関する問い合わせ>

問い合わせ先	電子メール
独立行政法人 科学技術振興機構 研究振興支援業務室 (担当：青山)	johoask@jst.go.jp

以上、公告します。

平成22年11月9日

支出負担行為担当官

文部科学省研究振興局長 倉持 隆雄